



エ
コ
ア
ク
ン
21

33事業所、認証取得へ

牧之原市プログラムが終了

部会など会合を重ねこの日、市民参加の懇話会が最終計画案を了承した。山本会長は「団塊の世代が退職期を迎え、地域を中心の活動に参画しても

中学校の読書活動について数値目標を明示。「一月月に全く本を読まない児童・生徒の割合」を0%、朝読書などの「全校一斉の読書活動」と「子

(仮称)」を設置し、計画の進行状況を点検する。六十三項目に及ぶ「具体的取り組み」は、家庭生活や地域の読書推進活

公共機関や企業などの環境への取り組みを認証登録する環境省の制度「エコアクション21」の取得を目指す牧之原市はこのほど、市内の事業者の認証取得を進める「自治体イニシアチブ・プログラム」の最終回を、同市須々木の市相良公民館で開いた。

昨年七月からの全六回の同プログラムに参加してきた市内のメーカー、

.....

環境活動リポートの作成について説明を受ける参加者。牧之原市相良公民館

た「図書館運営の担い手となる人材の重視」については、司書教諭や学校司書について記述した「学校図書館の人的整備の推進」が現状説明にと

建設会社など三十三事業所の担当者が出席。各事業所は昨年十二月から三月月間、廃棄物の排出削減や節水、省エネルギーの実践といった環境対策に取り組んでいる。最終回では、取り組みによる環境への負荷の削減状況

行われた。地元、工事関係者ら約六十人が出席した。

出席者は神事を行い、工事の安全を祈った。小嶋善吉市長は「新工場の

や問題点を確認、把握したほか、認証取得の審査に必要な環境活動リポートの作成について説明を受けた。

各事業所は同市とともに四月にも審査を受け、五月ごろの認証取得を目指す。

